**地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習**（表面）

写真(ｶﾗｰ)

3.0×2.4㎝

のりづけ

※修了証用の写真として使用します

**受講申込書**

※申請前６ヵ月　 以内に撮影した上三分身正面脱帽のもの。

下記、太枠内を全てご記入の上、下欄の□に✔をして**郵送下さい**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 予約番号（8ケタを記入） | **受講年月日**(講習開始日) | 令和　　年　　　月　　　日 |  |
|  |
| **ﾌﾘｶﾞﾅ** |  | 修了証に旧姓又は通称の併記をご希望される場合にお書きください。公的証明の添付が必要です。**旧姓・通称［　　　　　　　　　　　］** | **本人連絡用電話番号** |
| **氏　名** |  |  |
| **生年月日** | 昭和・平成　　年 　　月 　　日　　（　　　歳） |
| **現住所** | 〒　　　－　　　　 | 受講票は原則、所属事業場宛に送付します。受講者の現住所に送付希望の方のみチェック下さい。□ |
| **(個人で受講する場合は記入不要) 所属事業場** | **ﾌﾘｶﾞﾅ****会社名** |  | **会員(いずれかに〇をつけてください)** |
| ※建災防熊本県支部会員のみ建設業許可番号をご記入ください。・建災防熊本県支部［建設業許可番：　　　　　　　　　　］・鳶工業組合　　・管工事組合・電気工事組合　・法面保護協会・非会員(上記以外) |
| **住所** | 〒　　　　　　　　 |
| **電話** |  | **FAX** |  |
| **担当者** |  |
| **当該業務の経験年数** | 昭・平・令　　　年　　　 月 　　～ 　昭・平・令　　　年　　　 月　 　　(　　　年　　カ月) |
| 事 業 主による 証 明※受講者が事業主または一人親方(個人)の場合は第三者(ご本人以外の方)の署名・捺印が必要です。 | 上記の業務経験に相違ないことを証明します。会社名 住所・電話 ㊞代表者職・氏名 |
| 受 講 資 格 に 必 要 な 学 歴(裏面を参照してください)〔上記の業務経験が2年以上3年未満の方のみご記入ください。〕 | 学校　　　　　　　　　科卒業卒業証明書又は卒業証書の写しを添付してください。 |
| **特例****一部免除** | 裏面記載の【特例・一部免除】を参照し、該当する記号を〇で囲み、証明書類を添付して下さい。①地山の掘削作業主任者技能講習修了者　　　③建設機械施工技術検定　1級 ・2級（第4種～第6種を除く）②土止め支保工作業主任者技能講習修了者　　④土木施工管理技術検定　1級 ・2級 |
| **助成金****(詳細裏面)** | ・申請する ・申請しない(どちらかに〇) | **CPDS受講証明****(詳細裏面)** | 要　・　不要(どちらかに〇) | **CPD(詳細裏面)** |

※本申込み用紙にて提供していただいた個人情報は、合格時の修了証に記載、将来の再交付、助成金申請書類のためのものであり、受講者の同意なく目的外の利用を行うことはありません。

|  |  |
| --- | --- |
| 協会使用欄 | **※必要書類**□本申込書（写真貼付）□受講料およびテキスト代を下記指定口座にお振り込み頂き、その送金票のコピー□本人確認書類（運転免許証コピーまたは健康保険証コピー）□特例・一部免除資格がある場合は証明書類のコピー**建設業労働災害防止協会　熊本県支部**〒862－0976　熊本市中央区九品寺4－6－4電　　　話　 096－371－3700　　FAX　096－364－2020振　込　先　 肥後銀行　県庁支店(普) 129604 |
| 修了証番号 |  |
| 修了証交付日 | 　　　　　．　　　　　．　　　 |
| 受講日 | 自)　　　　　　．　　　　　． |
| 至)　　　　　　．　　　　　． |
| 講習時間 | 学科　　　　　　　　時間 |
| 受講料 | 円 |
| 委託費 | 円 |

（裏面）地山・土止め

**【受講資格】(次のいずれかに該当する者)**

1. 地山の掘削の作業又は土止め支保工の切りばり若しくは腹おこしの取付け若しくは取り外しに関する作業に3年以上従事した経験を有する者
2. 大学、高等専門学校、高等学校又は中等教育学校において**土木**又は**建築**又は**農業土木**に関する学科を専攻して卒業した者で、その後２年以上地山の掘削又は土止め支保工の切りばり若しくは腹おこしの取付け若しくは取りはずしに関する作業に従事した経験を有する者

(注)イ「受講資格に必要な学歴」欄は、経験年数が2年以上3年未満の方のみご記入ください。

　　　(経験3年以上の場合は記入不要)

　ロ「受講資格に必要な学歴」は、上記で認められる学校・学科として下さい。

 ハ　証明書(卒業証書の写し又は卒業証明書)を申込用紙と同時に提出して下さい。

二 事業主において虚偽の証明をしたことが後日判明した場合は、発行済みの修了証は無効となります。

**【特例・一部免除】(次のいずれかに該当する者)**

1. 旧法の地山の掘削作業主任者技能講習修了者
2. 旧法の土止め支保工作業主任者技能講習修了者
3. 建設機械施工技術検定に合格した者(建設機械施工技術検定のうち、1級の技術検定に合格した者で実地試験においてトラクター系建設機械操作施工法若しくはショベル系建設機械操作施工法を選択しなかったもの又は2級の技術検定で第４種から６種までの種別に該当するものに合格した者を除く)
4. 土木施工管理技術検定に合格した者

**【人材開発支援助成金（建設労働者技能実習コース）】**

雇用している雇用保険被保険者である建設労働者に、所定労働時間内に受講させ、その期間の所 定労働時間に労働した場合に支払われる通常の賃金の額以上の賃金を支払った場合に助成対象となります。

●　助成額(条件によって異なります※詳しくは厚生労働省ＨＰでご確認ください)

　　・経費助成・・・70％～75％

　・賃金助成・・・一人あたり日額7,600円～8,550円

●　手続きについて

**申請する場合は、受講申込書(表面)の助成金欄の“申請する”に○をして下さい。**

支給申請書を講習終了後2か月以内に管轄労働局に提出する必要があります(期限厳守)。支給申請書類は講習最終日にお渡しいたします。

**【ＣＰＤＳ・ＣＰＤについて】**

ＣＰＤＳ(ＣＰＤ)とは、建設技術者の継続学習制度のことで、講習会などで学習をした場合に、学習の記録を登録し、必要な時、学習履歴証明書を発行するシステムです。

建災防熊本県支部主催の講習を受講し、必要な手続きをした場合は、全国土木技士会連合会(土木系)および建設業振興基金(建築・設備系)に学習記録が登録されます。

≪手続きについて≫

〇ＣＰＤＳ(全国土木技士会連合会)＜土木系＞

・対象者：　ＣＰＤＳ加入者(個人)

　・申請書(表面)のＣＰＤＳ受講証明欄の“要”に○をして下さい。

講習最終日に受講者に受講証明書をお渡しします。

　〇ＣＰＤ(建設業振興基金・建築設備系)＜建築・設備系＞

　・対象者：ＣＰＤ参加登録者

　・講習終了後、修了証と一緒に郵送する出席簿を、指定の期日までにFAXください。建災防から建設業振興基金に出席簿を提出します。